

彦根市男女共同参画計画「男女共同参画ひこねかがやきプランⅡ(改定版)」進捗状況

計画期間:2017年度(平成29年度)から2020年度(平成32年度)まで

【成果指標】

通し番号	指標名	単位	基準値 (H27年度)	目標値 (R3年度)	進捗状況						成果指標の説明
					H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
A	出前講座等の新規開催数 (自治会)	自治会	4	34	22	45	51	55	55	55	自治会の男女共同参画社会の実現に向けた取組状況がわかります。
B	出前講座の新規開催数 (事業所)	事業所	20	34	24	27	28	29	30	31	事業所の男女共同参画社会の実現に向けた取組状況がわかります。
C	出前講座の新規開催数 (各種団体)	団体	5	15	11	13	14	14	14	15	各種団体の男女共同参画社会の実現に向けた取組状況がわかります。
D	学校における副読本の活用	校	24	全校(24)	24	24	24	24	24	22	小・中学校での男女共同参画の副読本の活用により、男女共同参画への学びと気づきの広がりがわかります。
E	市の審議会等における女性委員の割合が40～60%である審議会等の割合 (女性委員の割合が40～60%である審議会等の数/市で設置している審議会等の総数)	%	33 (16/48)	60	38 (18/48)	37 (19/51)	28 (15/53)	27 (14/52)	32 (16/50)	27 (13/49)	男女共同参画の視点からの意見が政策・方針等へ反映されていくことがわかります。
F	自治会の役員(会長・副会長)に女性が含まれる団体の割合 (会長、副会長のいずれかに女性が含まれる自治会数/市内にある総自治会数) (4月1日現在)	%	7 (23/328)	15	7 (23/328)	11 (35/327)	12 (38/327)	12 (40/327)	13 (41/328)	11 (37/328)	自治会における男女共同参画推進への取組の広がりがわかります。
G	市内小・中学校の教頭以上に占める女性の割合 (女性の校長もしくは教頭の数/市立小・中学校の校長・教頭の合計数)	%	18 (9/50)	25	18 (9/50)	20 (10/50)	20 (10/50)	18 (9/50)	24 (12/50)	28 (14/50)	教育現場における男女共同参画推進への取組の広がりがわかります。
H	平均給与収入金額における男性を100とした女性の割合(25歳から44歳まで) (女性の平均給与収入額/男性の平均給与収入額) ※正規・非正規職員両方含む	%	48 (226万円/470万円)	60	48 (228万円/477万円)	48 (232万円/481万円)	49 (238万円/485万円)	50 (241万円/485万円)	52 (247万円/473万円)	52 (252万円/482万円)	男性と比べて格差が拡大していく年代の女性の給与収入金額が上がることで、企業内における女性の能力の発揮や生活における経済的自立につながります。
I	市内事業所に従事する男性の育児休業取得率 (育児休業を開始した男性従業員数/配偶者が出産した男性従業員数)	%	1.9 (7人/377人)	10	1.1 (8人/715人)	4.1 (11人/267人)	6.6 (11人/167人)	4.7 (16人/340人)	10.2 (19人/187人)	17.1 (25人/146人)	男性の育児休業の取得が進み、仕事と生活が調和した企業・職場の広がりにつながります。
J	市内事業所に従事する人の年次有給休暇取得率 (平均取得日数/年次有給休暇の平均付与日数) ※繰り越し分は含まない	%	43.1 (1,409日/3,272日)	60	46.5 (1,060日/2,280日)	49.7 (832日/1,707日)	48.7 (831日/1,705日)	57.6 (1,044日/1,813日)	60.8 (1,057日/1,739日)	56.8 (896日/1,576日)	男女ともに年次有給休暇の取得が進み、仕事と生活が調和した企業・職場の広がりにつながります。
K	市内事業所におけるハラスメント相談窓口設置率 (ハラスメント相談窓口を設置している事業所数/アンケートに回答した事業所数)	%	75.3 (73社/97社)	100	79.6 (109社/137社)	79.4 (81社/102社)	78 (78社/100社)	81 (87社/107社)	85.2 (92社/108社)	85.4 (76社/89社)	事業所におけるハラスメント対策が促進されていることがわかります。
L	25歳から44歳までの女性の就業率 積算基礎 (収入がある女性の数/人口)	%	76 (11,045/14,489)	80	75 (10,661人/14,177人)	79 (10,847人/13,767人)	80 (10,741人/13,478人)	78 (10,228人/13,142人)	77 (9,915人/12,794人)	79 (9,847人/12,411人)	結婚、出産、子育て期に低下している30歳代前後の女性の就業者数が増えることで、能力を発揮できる人が増えることがわかります。
M	放課後児童クラブ利用者数	人	1,041	1,503	1,214	1,355	1,393	1,497	1,652	1,541	子育て中の人が就業できる環境が整備されていることがわかります。
N	女性等への暴力防止に向けた啓発・研修機会の提供回数	回	19	25	19	19	19	17	16	18	市の関係課が行う研修会や啓発の機会の増加がわかります。
O	配偶者等からの暴力に関する相談件数	件	67	100	60	70	53	56	49	39	配偶者等からの暴力に関する相談が増えることにより、被害者の状況等がわかります。
P	男女共同参画推進事業者表彰票計件数	件	30	45	32	34	35	37	39	41	事業者(個人・法人・非営利団体・自治会等)における男女共同参画推進への取組の広がりがわかります。
Q	滋賀県女性活躍推進企業認証制度による市内認証事業所数	件	1	28	14	23	24	27	29	29	女性活躍推進に取り組む事業者が増えることがわかります。

※数値は小数点第1位を四捨五入、()内は積算基礎を記入